

青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア募集中

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、開発途上国で技術や経験を活かした協力活動を展開していく「青年海外協力隊」や、中南米の日系人社会への協力を通じてその国の人々や社会へ貢献する「日系社会青年ボランティア」を募集しています。

市でも体験談及び説明会を開催しますので、関心のある人は気軽にご参加ください。
体験談及び説明会日程

日時：10月28日（土）13時～15時45分
場所：市中央公民館

【問い合わせ】
JICA九州
093 671 8349

お知らせ

精神障害者保健福祉手帳への写真貼付

現在の精神障害者保健福祉手帳では、本人確認が困難なため、10月から他の障害者手帳と同じように、写真を貼付

することになりました。

申請方法：新規（更新）申請をする人は、申請書類に写真を1枚添えて提出してください。

写真：縦4cm×横3cm、上半身脱帽、正面無背景で過去1年以内に撮影されたもの
手帳の有効期限が残っている人でも、希望すれば写真を貼付することができます。また、変更届等と同時に写真を貼付することもできます。

【問い合わせ】
市高齢障害福祉課
0994 43 2111
内線3134
各総合支所健康福祉課

10月は「食生活改善普及月間」

「食事バランスガイドを活用し、メタボリックシンドロームを予防しましょう」

「食事バランスガイド」とは、厚生労働省が1日に何をどれだけ食べればよいかを示した目安です。厚生労働省のホームページからダウンロードできます。
メタボリックシンドロームのもとになる「内臓脂肪型肥

満」は、バランスの悪い食生活や運動不足、過度の飲酒など毎日の不規則な生活によっておこります。生活習慣を見直し、内臓脂肪を減らしましょう。

食生活改善のポイント
主食・主菜・副菜をそろえてバランスよくとりましょ
油を使った料理は控えめにしましょう。
野菜をたくさんとりましょ
朝食はしっかりととりましょ

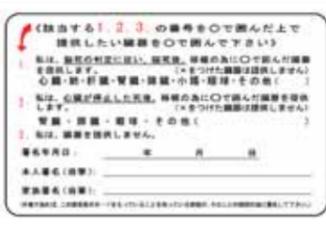
【問い合わせ】
市健康増進課
0994 41 2110

10月は「骨髄バンク及び臓器移植普及月間」

白血病等による骨髄移植や、腎不全など各種臓器の機能不全による臓器移植を希望する人は、移植の日を待ちながら厳しい治療の日々を送っています。

骨髄バンクへの登録や臓器提供意思表示カードへの記入が苦しむ人々の救いの手となります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

臓器提供意思表示カード



臓器移植は、移植でしか治らない人と、死後に臓器を提供してもいいという人を結ぶ医療です。
脳死での臓器提供には、本人の生前の書面による意思の表示と家族の承諾が必要です。カードは、携帯するか保管場所を家族に伝えておきましょう。
脳死での臓器提供の意思表示は15歳以上です。15歳未満は、心臓停止後に腎臓や眼球の提供ができます。

「臓器提供意思表示カード」は本庁、総合支所、保健センター、保健所などに置かれています。

乳がん死ゼロ促進啓発講演会

10月は「鹿児島県ピンクリボン月間」です。これに合わせて講演会を開催します。
日時：10月15日（日）13時30分（受付13時）
会場：鹿屋東地区学習センター

内容
医師講演「乳がんについて知っていますか」
鹿児島大学病院腫瘍制御学
乳腺内分泌外科助手
喜島祐子先生

体験者講演「ピンクリボンに込めた体験者の思い」
NPO法人ピンクリボンが
ごしま事務局長
三好 綾さん

【問い合わせ】
市健康増進課
0994 41 2110

内職商法のトラブルが増えています

最近、「内職商法」による被害にあったという相談が多く寄せられています。内職商法とは、主婦、学生、フリーターなどを「自宅で簡単で高く高収入を得ることができ

ます」などの言葉で誘い、入金金、教材費、パソコン代、講習代などの名目でお金を払わせられ、高額なローンだけが残るといった悪質商法です。もし不審に思ったら、すぐにご相談ください。

商品としてよく使われるもの「パソコンを使った内職」の広告の配布、宛名書き、医療事務など

気をつけるポイント
・簡単にすぐに仕事を覚えられると誘う。
・日ごろの暇な時間を利用して仕事ができる誘う。
・家にいながらでも月 万円以上の収入が可能と誘う。
・最初の設備代（パソコンやソフト等）は高いが、2、3か月あればすぐに元は取れると誘う物を買わす。

【問い合わせ】
市民総合相談室
0994 31 1169

出会い系サイトにご注意ください

メールのやり取りで恋愛感情を巧みに利用して、相手にクレジットカード決済でサービスを使わせ、高額な利用料を払わせる、いわゆる「サクラ」が介在すると思われる出会い系サイトのトラブルに関する相談が増えています。

トラブルに遭わないためには、「利用料は私が払うから」という、見知らぬ人のメールを信じないことです。会ったこともない人が簡単にお金を渡すはずがないことを覚えておきましょう。

もし不審に思ったら、すぐにご相談ください。
【問い合わせ】
市民総合相談室
0994 31 1169

秋の木市開催

秋の色彩やかな花々、植木や苗木などを展示・販売する、秋の木市を開催します。
日時：10月19日（木）～11月15日（水）の8時～17時30分
場所：城山公園広場

内容：花・植木・苗木などの展示・販売、造園・設計

施工・緑化の相談など

11月5日（日）9時～12時まで、購入者を対象に花をプレゼントします。

【問い合わせ】
市商工観光課
0994 31 1121

第11回フリーマーケットinくしろ開催

日時：10月21日（土）～22日（日）9時30分～17時
場所：串良わつしよい広場（国道220号線沿い）
内容：地元小売業者、商工会女性部、個人、グループ等県内外から約200店が出店します。

地元園児による演技・演奏、子供広場、ポニー乗馬体験、フアファ等の催しもあります。
【問い合わせ】
串良町商工会
0994 63 3032

不妊治療費の助成期間が延長されました

県では、不妊に悩む夫婦の精神的負担と経済的負担の軽減を図るために、平成18年度から不妊治療を受けた夫婦への不妊治療費助成金の給付が通算5年に延長されています。

対象となる不妊治療：配偶者間で行う体外受精及び顕微授精
対象者：県内に住所を有し、前年の夫婦の所得合計額が650万円以下で、法律上の婚姻をしている夫婦
助成額：1組の夫婦に対し1年度当たり10万円を支給
助成対象医療機関は、お問い合わせください。

不妊に関する相談
専門相談窓口
鹿児島大学病院
099 275 6839
電話相談日：毎週月・金曜日 15時～17時
面接相談日：毎週月曜日 15時～17時（要予約）
一般相談窓口
鹿屋保健所
相談日：随時

【問い合わせ】
鹿屋保健所
0994 43 3107

赤い羽根共同募金運動

10月1日から12月31日まで全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開されます。また、12月には「歳末たすけあ

い運動」もあわせて行われま

一人ひとりのやさしい気持ちがあちの福祉を支えています。多くの皆様のご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】
鹿屋市社会福祉協議会
0994 42 7188

小児医療講演会

小児医療についての講演会を開催します。お気軽にご参加ください。
日時：10月14日（土）13時～14時30分

場所：鹿屋医療センター講堂
講師：鹿屋医療センター小児科医師 楠生 亮先生
テーマ：「小児の病気の症状・アレルギー・薬」
【問い合わせ】
鹿屋医療センター小児科外来
0994 42 5101
内線650

